

使用前に必ず本使用説明書を読み、記載事項を守って使用してください。

動物用医薬品

2019年5月改訂

貯法	2～5℃
----	------

承認指令書番号	21動薬第2323号
販売開始	昭和61年12月

動物用体外診断用医薬品

# コリーザA型HA抗原「NP」

(鶏伝染性コリーザ(A型)診断用赤血球凝集抗原)

## 本質の説明又は製造方法

この抗原は、ヘモフィルス・パラガリナルムA型菌の濃厚菌液に、チメロサルを添加した液剤です。

この抗原は、静置すると沈澱を生じますが、振盪すると灰白色の均質な懸濁液になります。

## 成分及び分量

1 バイアル (5 mL) 中

主 剤	ヘモフィルス・パラガリナルムA型菌No.221株・HA価80倍以上
保存剤	チメロサル……………0.5mg
緩衝剤	リン酸緩衝食塩液……………残量

## 使用目的

ヘモフィルス・パラガリナルムA型菌に対する赤血球凝集抑制抗体の検出

## 使用方法

### 1. 抗原価の測定

コリーザA型HA抗原「NP」を生理食塩液で10倍に希釈し、更に2倍階段希釈します。希釈抗原0.4mLずつに等量の0.5vol%鶏赤血球浮遊液を加えて振盪混合し、60分間静置後、判定します。

赤血球が完全凝集を示した最高希釈倍数の抗原濃度を1単位とし、0.4mL中に4単位となるように抗原液を調整します。

### 2. 抗体価の測定

被検血清を生理食塩液で5倍に希釈し、更に2倍階段希釈します。

希釈血清0.2mLずつに等量の抗原液を加えて混合し、10分間処理した後、0.5vol%鶏赤血球浮遊液を0.4mLずつ加えて振盪混合し、60分間静置後、判定します。

赤血球凝集が完全に抑制された最高希釈倍数を被検血清の赤血球凝集抑制抗体価とし、抗体価5倍以上を抗体陽性とします。

## 使用上の注意

### (基本的事項)

#### 1. 守らなければならないこと

##### (一般的注意)

- ・本剤は、赤血球凝集抑制反応によるヘモフィルス・パラガリナルム A 型菌に対する抗体の検出に用います。この目的以外には使用しないこと。
- ・本剤は、本使用説明書の〔使用方法〕に従って使用すること。

##### (取扱い及び廃棄のための注意)

- ・外観又は内容に異常を認めたものは使用しないこと。
- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・直射日光、加温又は凍結は品質に影響を与えるので、避けること。
- ・保存剤として水銀製剤であるチメロサールが含まれていますので、使い残りの抗原及び廃液は、専門業者に委託する等、適切に処分すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

#### 2. 使用に際して気を付けること

##### (使用者に対する注意)

- ・開封時にアルミキャップの切断面で手指を切るおそれがあるので注意すること。
- ・容器の破損を防ぐため、強い衝撃を与えないこと。

##### (取扱いに関する注意)

- ・抗原価は使用の都度測定すること。
- ・開封後は速やかに使用すること。
- ・使用前によく振盪し、均質な状態にしてから使用すること。

## 有効期間

1年間（最終有効年月は外箱及びラベルに表示）

## 包 装

5 mL

## 製品情報お問い合わせ先

株式会社 科学飼料研究所 動薬部  
〒370-1202 群馬県高崎市宮原町3-3  
TEL 027-347-3223  
FAX 027-347-4577

製造販売元



株式会社 科学飼料研究所

東京都中央区八丁堀三丁目3番5号

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記〔製品情報お問い合わせ先〕に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。